

ご挨拶

謹啓 向春の候、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、2023年6月19日(月)～6月21日(水)の3日間にわたり、パシフィコ横浜において、節目といえる第50回日本毒性学会学術年会を開催させて頂くことになりました。

本学術大会の運営につきましては、できるだけ簡素かつ内容が充実したものであることを旨としておりますが、参加者からの会費だけではまかないきれないのが現状でございます。

諸費ご多端の折、誠に恐縮に存じますが、趣意にご賛同を賜り、お申し込み頂ければとここにご案内申し上げます。本学術大会を実り多きものにするためにも、何卒ご高配を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

末筆でございますが、貴社の今後益々のご繁栄をこころより祈念いたします。

謹白

2023年1月吉日

第50回日本毒性学会学術年会

年会長 北嶋 聡

国立医薬品食品衛生研究所

安全性生物試験研究センター 毒性部

第50回日本毒性学会学術年会

- ・「ランチョンセミナー」開催募集のご案内
- ・「企業展示会・書籍展示」出展募集のご案内
- ・「プログラム・抄録集広告」掲載募集のご案内
- ・「ホームページバナー広告」掲載募集のご案内
- ・「寄付申込書」のご案内

会 期 : 2023年6月19日(月)～6月21日(水)

会 場 : パシフィコ横浜 会議センター

年会長 : 北嶋 聡

国立医薬品食品衛生研究所

安全性生物試験研究センター 毒性部

第50回日本毒性学会学術年会

企画委員会・年会事務局

趣 意 書

毒性学は、身の回りに存在する、健康や環境に害を及ぼす危険性のある物質について、その毒性量や毒性様式を明らかとし、そうした物質から身を守り、安全な生活を維持して暮らしてゆくことを最終目的とする総合科学であります。一般社団法人 日本毒性学会は、主に産学官より約2,500名の会員数を擁し、その相互の連携下で、上記の目的に沿った努力を積み重ねて来ており、2014年には法人化しております。また、毒性学領域における国際協力体制を構築し、そのなかで指導的役割を果たして行くという使命及び、市民公開セミナーに代表される広報活動をも担っております。日本毒性学会学術年会の開催は、こうした学会活動を支える重要な柱であり、定款において学会事業の一つとして謳われております。

第50回学術年会開催に際し、テーマを「毒性学ってナンだ？ - そしてその先へ -」としました。50回という節目を機に、毒性学についてあらためて考える機会となりますように、また次世代を担う方々に毒性学の面白さを味わってもらいたいという願いを込めて、本テーマを設定しております。このことに加え、従来のものを踏襲しつつ、今後の毒性学の進展に向け、基礎科学を含め学際的な教育講演やシンポジウムも多数用意し、同年会が毒性学の全国的・学際的な学術研修の場となることもめざしております。

開催前日には市民公開セミナーを開催しますが、ここでは、特定保健用食品(トクホ)や、いわゆる健康食品の安全性に関するテーマによる開催を予定し、市民の皆様毒性学を身近なものとして理解を深めていただく機会にしたいと考えております。

以上の趣旨にご賛同いただければ幸甚に存じます。

第50回日本毒性学会学術年会
年 会 長 北 嶋 聡
国立医薬品食品衛生研究所
安全性生物試験研究センター 毒性部



I. 開催概要

1. 会 名： 第50回日本毒性学会学術年会
The 50th Anniversary Annual Meeting of the Japanese Society of Toxicology
2. 主 催： 一般社団法人 日本毒性学会
3. 年 会 長： 北嶋 聡(国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部)
4. 会 期： 2023年6月19日(月)～6月21日(水)
5. 会 場： パシフィコ横浜 会議センター
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1
TEL: 045-221-2155(代)
6. テ ー マ： 毒性学ってナンだ？ ―そしてその先へ―
What is Toxicology? ―50th Anniversary and Beyond―
7. 開催意義： 50回という節目を機に、毒性学についてあらためて考える機会となりますように、また次世代を担う方々に毒性学の面白さを味わってもらいたいという願いを込めて、本テーマを設定しております。このことに加え、従来のを踏襲しつつ、今後の毒性学の進展に向け、基礎科学を含め学際的な教育講演やシンポジウムも多数用意し、同年会が毒性学の全国的・学際的な学術研修の場となることもめざしております。

8. プログラム： (予定)

日程	内容
6月18日(日)	市民公開セミナー
6月19日(月)	開会式、第50回記念セレモニー、講演、シンポジウム、ワークショップ、優秀研究発表賞応募演題(口演・ポスター)、学生ポスター発表賞応募演題(ポスター)、一般演題(ポスター)、ランチョンセミナー、企業展示会
6月20日(火)	講演、シンポジウム、ワークショップ、一般演題(口演・ポスター)、ランチョンセミナー、企業展示会、評議員会・社員総会・学会賞等授賞式、情報交換会
6月21日(水)	講演、シンポジウム、ワークショップ、一般演題(口演・ポスター)、ランチョンセミナー、企業展示会、閉会挨拶

→講演は約10演題、シンポジウム・ワークショップは約40演題を予定。

9. 企画委員(五十音順、敬称略)28 名:

安西尚彦	千葉大学
石塚真由美	北海道大学
上原 孝	岡山大学
小川久美子	国立医薬品食品衛生研究所
小椋康光	千葉大学
小野竜一	国立医薬品食品衛生研究所
諫田泰成	国立医薬品食品衛生研究所
菅野 純	国立医薬品食品衛生研究所
熊谷嘉人	筑波大学
桑形麻樹子	国立医薬品食品衛生研究所
齋藤文代	岡山理科大学
渋谷 淳	東京農工大学
杉山圭一	国立医薬品食品衛生研究所
鈴木 睦	協和キリン(株)
高橋祐次	国立医薬品食品衛生研究所
種村健太郎	東北大学
角崎英志	(株)新日本科学
平林容子	国立医薬品食品衛生研究所
広瀬明彦	(一財)化学物質評価研究機構
黄 基旭	東北医科薬科大学
堀井郁夫	ファイザー(株)
増村健一	国立医薬品食品衛生研究所
宮脇 出	住友ファーマ(株)
務台 衛	(株)LSIM 安全科学研究所
森 和彦	第一三共株式会社
山本千夏	東邦大学薬学部
吉田武美	薬剤師認定制度認証機構
吉成浩一	静岡県立大学

10. 参加予定人数: 日本毒性学会員及び国内外研究機関学識経験者等 約 1,500 名

11. 年会事務局:

国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部内
事務局長: 相崎健一
事務局次長: 小野竜一、桑形麻樹子、高橋祐次
50 回記念担当: 務台 衛((株)LSIM 安全科学研究所)
〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-26
E-mail: secretariat@jsot2023.jp

12. 連絡事務局:

株式会社コンベックス内
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 BPR プレイス神谷町
TEL:03-3505-1600 FAX:03-3505-3366
E-mail: jsot2023@convex.co.jp

Ⅱ. ランチョンセミナー募集要項

1. 期日・会場・分担金:

ランチョンセミナー(60分)

日程	申込番号	予定席数	募集枠数	分担金
6月19日(月)	LS1-A	1,000	1	¥600,000(税別)
	LS1-B	300~500	4	¥400,000(税別)
	LS1-C	100~290	3	¥300,000(税別)
6月20日(火)	LS2-A	1,000	1	¥600,000(税別)
	LS2-B	300~500	4	¥400,000(税別)
	LS2-C	100~290	3	¥300,000(税別)
6月21日(水)	LS3-A	1,000	1	¥600,000(税別)
	LS3-B	300~500	4	¥400,000(税別)
	LS3-C	100~290	3	¥300,000(税別)

※会場レイアウトはシアター形式です。

2. セミナー開催における注意事項:

- 1) 会場レイアウトの都合により席数の増減がございますことを予めご了承ください。
なお、上記は、ソーシャルディスタンスを考慮しない場合の席数となりますので、予めご了承ください。

2) 分担金に含まれるもの

- ①会場費(口演会場のみ)
 - ②音響照明舞台等付帯設備費、機材関係費(年会で使用している設備)
 - ③PCオペレーター1名
 - ④年会参加証、懇親会参加証:各1枚
 - ⑤セミナー会場用スタッフ証(当該セミナー会場内のみ出入り可能):5枚
- ※セミナー会場用スタッフ証は、他の講演会場・懇親会会場への入場はできません。

3) 分担金に含まれないもの

①参加者用弁当(1,500円(税別)/個を予定)

②座長・演者への交通、宿泊の手配及び費用、謝礼

※募集するすべてのセッションにおいて、各社規程に従いお支払ください。

③看板・チラシ作製費

④上記2)②以外の追加機材費

⑤同時通訳に係る費用(海外演者招聘の場合)

⑥持込機材に伴う電気工事費

⑦運営スタッフ人件費(照明・進行アナウンス・弁当配布などの補助スタッフ)

⑧控室関係費(会場費、飲食費、備品等)

※料飲、控室、看板、追加機材等に関しては、連絡事務局から別途ご案内をお送りいたします。

4) セミナー開催日、座長・演者の選定

連絡事務局にて重複などを調整させていただきます。

※連絡事務局からの決定通知まで、先生方へのご依頼はお控えください。

3. 申込方法及び締切日:

2023年3月31日(金)までに年会ホームページ「[企業展示・広告等を希望される皆様へ](#)」よりお申込みください。

お申し込み後のキャンセルはできません。

尚、お申込セミナーが重複した場合、ご相談させていただきます。予めご了承ください。

4. 分担金のお支払い:

セミナー枠が決定後、ご請求書をお送りいたします。

Ⅲ. 企業展示会・書籍展示出展募集要項

1. 開催日時:

2023年6月19日(月) 09:30~18:00

6月20日(火) 09:00~18:00

6月21日(水) 09:00~15:00

搬入は、6月18日(日)14:00~20:00

搬出は、6月21日(水)15:00~17:00

※上記時間は当日のプログラムによって、変更することもございますので
予めご了承ください。

2. 会場:パシフィコ横浜 会議センター 3F

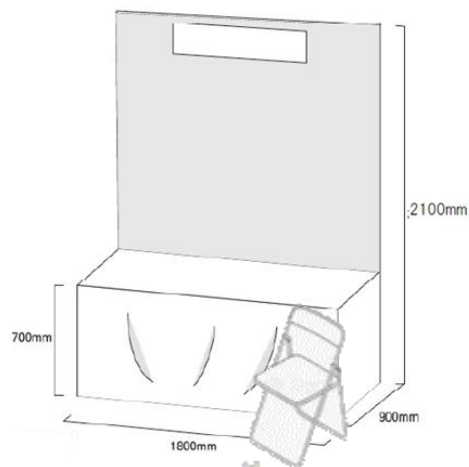
3. 募集数・出展料:

形態	募集数	出展料
企業展示	100 小間	1 小間あたり ¥300,000(税別) (間口 1,800mm×奥行 900mm、高さ 2,100mm)
書籍展示	10 本	机 1 本あたり ¥10,000(税別) (幅 1,800mm×奥行 450mm)

4. 出展における注意事項:

- 1) 展示場所は、主催者にて決定させていただきます。
- 2) 企業展示は、基礎小間かスペース渡しをお選びいただけます。スペース渡しの場合でも設置物は基礎小間のサイズ以内でお願いいたします。出展料は変わりません。
- 3) 企業展示の基礎小間をご希望の場合、後壁、社名板、蛍光灯は主催者にて準備いたします。
<基礎小間仕様>

- ・バックパネル (W1,800mm×H2,100mm)
- ・展示台
(白布付、W1,800mm×D900mm×H700mm)
- ・社名板 (統一書体 (ゴシック体) にて表記
白ベース、黒文字)



- 4) 電源、スポットライト等の備品につきましては、有料にて別途申し受けます。
後日、出展マニュアルにてご確認ください。
- 5) 3小間以上お申し込みの場合は、ご希望のサイズ(間口×奥行)をお申込フォームの備考欄にご記入ください。

5. 申込方法及び締切日:

2023年3月31日(金)までに年会ホームページ「[企業展示・広告等を希望される皆様へ](#)」よりお申し込みください。お申し込み後のキャンセルはできません。

6. 出展料のお支払い:

後日、連絡事務局よりご請求書をお送りいたします。

IV. 広告掲載募集要項

1. プログラム集広告

1. 配布対象: 会員および参加者
 2. 発行部数: 2,000部
 3. 媒体作成費: 3,000,000円(税別)
- 広告掲載料・募集数:

掲載希望ページ	掲載料(税別)	募集数
表4(カラー)	250,000円	1枠
表2(カラー)	200,000円	1枠
表3(カラー)	200,000円	1枠
表3対向(モノクロ)	150,000円	1枠
後付1頁(モノクロ)	70,000円	3枠
後付1/2頁(モノクロ)	40,000円	10枠
広告料総額(予定)	1,410,000円	

4. 広告原稿: 版下データを2023年3月31日(金)までに連絡事務局へご提出ください。
データ形式は、Adobe Illustrator(文字のアウトライン化済)または、PDF(フォント埋め込み済)データにてお願いいたします。
5. 発行予定日: 2023年5月上旬 ※広告掲載企業にはプログラム集を1部進呈いたします。

2. ホームページバナー広告

※年会HP <https://jsot2023.jp>

1. 掲載期間: 契約から2023年7月まで(予定) ※年会HPオープン期間中の掲載となります。
2. 広告掲載料: 50,000円(税別)
3. バナーデータ: サイズ: 横幅(W)200pixel、縦幅(H)60pixel
形式: Gif、アニメーションGif、JPEG
4. 広告原稿: 連絡事務局へE-mailにてデータをご提出ください。

3. 動画広告(休憩時間の幕間)

講演会場メインスクリーン投影広告

1. 広告媒体: 第50回日本毒性学会学術年会 講演会場メインスクリーン
2. 広告方法: セッション間休憩時間の幕間に動画(30秒程度)の表示
3. 広告掲載料 1件: 100,000円(税別)
4. データ送付方法: 連絡事務局へE-mailにてデータをご提出ください。
5. データ形式: MP4でお送りください。

共通

1. 申込方法及び締切日:

2023年3月31日(金)までに年会ホームページ「[企業展示・広告等を希望される皆様へ](#)」よりお申し込みください。お申し込み後のキャンセルはできません。

尚、お申込が重複した場合、主催者側で調整させていただくこともございますので、予めご了承ください。

2. 広告料のお支払い:

後日、連絡事務局よりご請求書をお送りいたします。

V. 寄付金募集要項

1. 募金の名称: 第50回日本毒性学会学術年会
2. 募金目標額: 1,000,000円
3. 募金の対象先: 医薬・試薬・機器関係企業 他、個人(一般)
4. 募金の期間: 2022年9月10日～2023年6月16日
5. 申込方法: 巻末の申込書に必要事項をご記入の上、連絡事務局へE-mailまたはFAXにてお送りください。
6. 寄付金の使途: 第50回日本毒性学会学術年会の運営経費に充当します。
7. 寄付金申込先・払込方法:
別紙寄付申込書を、連絡事務局宛に郵便またはFAXにてご送付の上、指定の銀行口座へお振込みいただきますようお願い申し上げます。

＜お振込先＞
銀行名: 横浜銀行
支店名: 戸塚支店
口座番号: 普通預金 6344795
口座名: 第50回日本毒性学会学術年会 年会長 北嶋 聡
8. 税法上の取扱: 寄付に対する免税措置はございません。予めご了承ください。

VI. 情報公開について

本学会では、各社が本会に要した費用（共催費、出展費、広告費、飲食費等）に関して、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」及び日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、各社がウェブサイト等にて情報公開することに同意いたします。

なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

VII. 年会事務局

国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 毒性部内

事務局長: 相崎健一

事務局次長: 小野竜一、桑形麻樹子、高橋祐次

50回記念担当: 務台 衛((株)LSIM 安全科学研究所)

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-26

E-mail: secretariat@jsot2023.jp

VIII. 連絡事務局【問合せ・申込先】

株式会社コンベックス内

〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 BPR プレイス神谷町

TEL:03-3505-1600 FAX:03-3505-3366

E-mail: jsot2023@convex.co.jp

※テレワークを行っている場合がございますので、E-mailにてご連絡いただければ幸いです。

第50回日本毒性学会学術年会 連絡事務局 行

E-mail: jsot2023@convex.co.jp

FAX:03-3505-3366

(テレワークを行っておりますので、E-mail 添付にてお申込を頂けますと幸いです。)

寄付申込書

第50回日本毒性学会学術年会

年会長 北嶋 聡 殿

募金の趣意に賛同し、下記金額を第50回日本毒性学会学術年会の準備・運営費として
寄付いたします。

金 円也

年 月 日

フリガナ

貴社名

印

代表者役職／氏名

ご担当者部署／氏名

ご住所 〒

TEL

FAX

E-mail

振込期日 年 月 日 振込済・振込予定

申込先:第50回日本毒性学会学術年会 連絡事務局

〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-9 BPRプレイス神谷町

株式会社コンベックス内

E-mail: jsot2023@convex.co.jp

※入金確認の為、必ず申込書をお送りください。